

# 平成30年室内環境学会第1回講演会 「環境微生物の分析・評価方法の最新情報ーリアルタイム測定からDNA解析までー」の開催報告

H30年度事業委員会委員長 山口 一

平成30年9月7日（金）に幕張メッセ国際会議場105会議室において、事業委員会の主催で講演会を開催しました。JASIS2018（旧分析展／科学機器展）で企画されたJASISコンファレンスのプログラム内での講演会でした。

最近、生命体へのレーザー光線の照射時に発する蛍光などを検知することで、空気中に浮遊する微生物（細菌・真菌）を瞬時に連続的に検出する「リアルタイム測定法」や遺伝子技術を応用した先進の微生物の分析・評価方法が話題となっています。本技術により、医薬品などの製造現場、品質保証部門、研究部門における検査時間の大幅短縮や精度向上が期待され、環境分野ではマイクロバイームなどの技術へ発展しています。本講演会では、本技術に関連した分析・評価法の概要、実施例および今後の課題などを各分野の専門家の皆様に解説して頂きました。

参加は約50名と会場がほぼ満席となる盛況な会となりました。大学・研究機関の他、住宅・電機メーカー、医薬品・食品・化学メーカー、建設関連企業及び環境測定機器関連企業と、様々な分野の方々に参集して頂きました。誌面をお借りして、講演者、聴講者、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。事業委員会では今後も講演会を企画する予定です。引き続き会員の皆様にご協力をお願いいたします。

講演会の予稿集は1部3,000円で販売しております。学会ホームページ（www.siej.org）、「学会誌・資料」タブ、「バックナンバー販売」の「学会主催 講演会・セミナー資料」から購入できますのでご利用ください。

## プログラム

趣旨説明 .....13:00～13:10

山口 一（大同大学、事業委員会委員長）

基調講演「環境微生物の分析・評価法の過去、現在、未来」 .....13:10～13:55

石松維世（産業医科大学、産業保健学部、作業環境計測制御学、准教授）

## 第一部 遺伝子技術

司会：小沢 智（ダイキン工業㈱）

一般講演 1 「イルミナ次世代シーケンサーの解析原理と環境調査に使用される主なアプリケーション」 …13:55～14:20

小林孝史（イルミナ㈱、営業本部技術営業部、テクニカルセールススペシャリスト）

一般講演 2 「遺伝子解析による微生物推定と菌叢解析」 .....14:20～14:45

梅田直（タカラバイオ㈱、営業部、課長補佐）

休憩 .....14:45～15:00

## 第二部 リアルタイム測定法

司会：山岸 弘（ライオン㈱）

一般講演 3 「グレードA環境におけるリアルタイム浮遊菌測定」 .....15:00～15:25

結城貴之（シャープライフサイエンス㈱、事業開発統轄部、商品企画部、課長）

一般講演 4 「レーザー励起蛍光法によるリアルタイム浮遊菌計数器と適用事例」 .....15:25～15:50

川越信幸（ニッタ㈱、クリーンエンジニアリング事業部、技術部）

一般講演 5 「質量分析装置MALDI-TOF MS を用いた簡易迅速微生物同定」 .....15:50～16:15

関口幸恵（バイオメリュール・ジャパン㈱、産業事業本部、マーケティング部、マネージャー）

一般講演 6 「気相フローサイトメーターを用いた大気中ウィルスのモニタリング装置の開発」 …16:15～16:40  
 田村明威（東京エレクトロン㈱，革新技術企画室，エキスパート）

質疑応答（全体） ……………16:40～16:55

総括 ……………16:55～17:00

石松 維世（前出）



写真1 石松先生による基調講演



写真2 活発なディスカッションで盛会となった会場

以上